

横浜市会議員 (旭区選出)

こがゆひろ 康弘

民主フォーラム横浜市議員団 所属

市政報告



超行動派。

【2022年8月号】ガソリン・物価高騰に朗報！

レシートの投稿だけで
最大 **20%** が還元されます！

アプリで
横浜市内飲食店の
『レシート』を
撮影するだけで、
20%
のポイント還元！
※横浜市 HP より

現在、原油価格や物価の高騰などにより、私たちの日々の暮らしは厳しさを増しています。そこで、横浜市では市民生活の支援と市内経済の活性化を図るため、「レシートを活用した市民・事業者支援事業 (レシ活VALUE・レシ活チャレンジ第2弾)」を8月26日 (金) からスタートします。

今回は、この2つの事業の概要をご紹介します。

【レシ活 VALUE】と【レシ活チャレンジ第2弾】とは？



買い物や飲食店の利用の際に受け取ったレシートをアプリなどで送信すると、**利用金額の20%** がポイントとして還元されます。コンビニ・スーパー等での買い物が対象となる【レシ活 VALUE】と飲食店の利用が対象となる【レシ活チャレンジ】の2種類があります。

- 1人あたりの還元額はそれぞれ**3万円**。両方のレシ活で**合計6万円**還元！
- 還元されたポイントはレシ活アプリ上で**電子クーポンへの交換**や**個人口座への出金 (手数料280円)**が可能！
- 実施の時期はいずれも**8月26日 (金) ~ 11月30日 (水)** 予算の上限に達した時点で**終了**。委託事業者も共通です。

ご不明な点など
ございましたら
「こがゆ事務所」
まで。



レシ活を活用してポイントを還元するには？

＜アプリ↓入手＞



App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう



★スマホをお持ちでない方や、目の不自由な方等も参加できるよう郵送での申請が出来ます。(レシ活 VALUE のみ)
★レシ活アプリの操作方法を無料でサポートする協力店舗を市内商店街等に設置します。

【レシ活 VALUE】と【レシ活チャレンジ】の違いは？

	市内の店舗 ガソリンや食料品も対象に！ レシ活 VALUE 還元総額 40億円分	第2弾 飲食店では レシ活チャレンジ 還元総額 4億円分
事業内容	飲食店以外の市内の店舗で買い物等をした場合に利用金額の20%が還元されます。	市内の飲食店で店内飲食、テイクアウト、デリバリーを利用した場合に利用金額の20%が還元されます。
対象店舗	市内事業者（飲食店を除く） ※店名・住所または045を含む電話番号と日付が印字されたレシートの発行が必要。（手書き不可）	市内飲食店〔感染防止対策取組書を掲示〕 ※店名・住所または045を含む電話番号と日付が印字されたレシートの発行が必要。（手書き不可）
利用方法	アプリ「ONE」での印字レシートの送信のほか、郵送での申請も受付	アプリ「ONE」で印字レシートを送信
参加対象者	横浜市内居住者	市内対象飲食店を利用した方 ※居住地等の制限なし
事業効果	約200億円	約20億円
上限	【1人あたり還元額】 ・3万円  【1回あたり還元額】 ・600円（食料品など） ・1,000円（ガソリン）  【1日あたり投稿回数】 ・1日1枚	【1人あたり還元額】 ・3万円 【1回あたり還元額】 ・3万円  【1日あたり投稿回数】 ・1日3枚
その他	【対象とならない商品やサービス】 ・金券、商品券、切手等換金性の高いもの ・たばこ、各種税金、水道料金等 ・上記を含むレシート	【対象となる商品やサービス】 ・店内飲食のほか、テイクアウト、デリバリー

《レシ活事業に対する「こがゆ康弘」の視点》

こがゆの視点

今回のレシ活事業は、コロナ禍で疲弊した市内経済や国際環境の変化等に起因する物価高騰に直面する多くの市民や市内事業者を支援するための横浜市独自の施策です。

しかし、手書きの領収書や簡単なレシートしか発行していない店舗や、デジタル機器の取り扱いに慣れていない方、またそもそもこの事業が行われていることを知らない人は参加することができません。私たちの税金を使って実施される事業が一部の店舗や限られた市民のみしか利用できないのでは、平等性や公平性に欠けることとなります。そこで「こがゆ康弘」はこうした点を改善するため、キャッシュレスレジの導入支援事業とのタイアップやスマホを使わなくても事業に参加できる仕組みの導入、多くの市民への事業の周知を求め、実現してきました。これからも市民目線で施策の改善と普及に努めてまいります。

こがゆ康弘事務所

〒241-0821
 横浜市旭区二俣川1-5
 電話/FAX：045-366-9381
 MAIL：info@kogayu.net
 http://www.kogayu.net

（HPはこちら）



是非ご覧ください！

- ◆昭和42年 横浜市 生まれ
- ◆早稲田大学大学院理工学研究科(修士課程)を修了
- ◆民間企業に13年間勤務
- ◆平成18年 横浜市議員 初当選（現在5期目）
- ◆民主フォーラム横浜市議員団 団長
- ◆国際・経済・港湾委員会/新たな都市活力推進特別委員会
- ◆国民民主党神奈川県総支部連合会 代表



横浜市議員（旭区選出）**こがゆ康弘**